

横浜港南ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

(2020～2021年度 国際ロータリーのテーマ)



◎例会日/毎週水曜日 ◎例会場/京急百貨店 10F パンナトールーム「リバージェ」 045(848)1111
◎事務所/〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-13-23 アウソイト 41-302号 TEL045(846)5111 FAX045(846)5129
◎会長/平山 滋也 ◎副会長/豊場 健伍 ◎幹事/青柳 民朗 ◎会報委員長/坂巻 照代

第 2199 横浜港南ロータリークラブ週報 2020. 11. 18. [水] 第 2442 回例会報告

- ◎司会 根本SAA 委員
- ◎ロータリーソング なし
- ◎ソングリーダー なし
- ◎ゲスト R財団ホリオプラス委員長 新川 尚様
- ◎ビジター セブポートセンターRC 小池雅生様
- ◎出席報告 宮島(史)委員

会員数	出席者数	出席率	前回修正率	前月平均率
31(6)名	24(5)名	77.4%	80.6%	82.4%

()内は出席免除会員数

◎ 会長報告

- ① セブポートセンターRCの小池さんにドネーション(10万円)と現地小学校等の移動整備事業費(10万円)をお渡します。



- ② 残念なお知らせですが、橋浦会員が11月で退会されることになりました。高森さんの名誉会員職と共に、OB会の制度を整えていきたいと思えます。橋浦さんには今後も食事やパーティーに参加して頂きたいと思えます。そして、多額のご寄付を頂き有難うございます。橋浦会員より退会のご挨拶を頂きました。

◎ セブポートセンターRC 小池雅生様より

日本への直行便が月に2回ほどで、11月は全くありませんでした。フィリピンは今ロックダウンで、外へ出ることが出来ません。一家に一人だけパスを持っている人が医薬品や食料品の生活に必要なものを買うためだけに外出することが出来ます。セブポートセンターRCは毎回オンラインで例会を行っており、一回も集まっておりません。住んでいる場所によって、電波も悪くて全員が参加するという事は難しい状況です。今年は大きなロータープラストは出来ませんでしたが、小さな台風が来て困っている方を助けたり、ドネーションをするなどの回数は増えました。オンラインでみんながインフォメー

ションして、それを見て助けよう、やろう、というように頑張っています。

◎ 幹事報告

- ① 次回は年次総会です。議題は『次期役員の指名及び承認を求める件』です。その際、次年度理事・役員の皆様に一言ご挨拶をお願いします。年次総会の後は八木会員の卓話となります。
- ② 当クラブの元会員である本田政敏さん(83歳)が、9月29日にご逝去されました。葬儀等は既に終えていると思います。

◎ 委員会報告

- ① 会場監督委員会 上杉SAA委員長
コロナ対策でパーテーションとテーブルの設置を海野さんに協力頂いておりますが、SAAはもとより、皆さんお時間のある方は早めにいらして設営のご協力をお願いします。

- ③ 親睦委員会 大井親睦委員長

* 配偶者誕生日祝

瀧ちづる様(7日)・横尾映子様(14日)
海野光子様(15日)・浅井真紀様(17日)

◎ 『ポリオの現状について』

地区ポリオプラス委員長 新川 尚様



皆さんこんにちは。地区ポリオ委員長の新川と申します。所属は横浜旭RCです。本日はポリオの現状についてお話をさせていただきます。

ポリオは主に5歳未満の幼児が罹患し、小児まひと

呼ばれる病気です。一度発症しますと手足や呼吸器等に麻痺や障害が残ります。今の医学では治すことが出来ないのです。これに対応するにはワクチンによる予防しかありません。はじめは生ワクチンという経口摂取のものが使われていましたが、まれにワクチン由来の麻痺が発症してしまうということで、最近是不活化ワクチンが使われています。委員会名のポリオプラスの『プラス』とは、当初はポリオの他、はしか、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の5つの伝染病をプラスして、同時追放を目指しているという意味でしたが、最近では意味合いが変わって来まして、現在では世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産、インフラのことを指しています。

日本でポリオは、1960年に北海道を中心に大流行がありました。その後、ワクチンの緊急輸入があり、1980年に野生株によるポリオは日本ではなくなりました。2012年からは生ワクチンではなく、不活化ワクチンの定期接種が今現在も行われています。

国際ロータリーの取り組みとして、1985年ロータリー創設80周年を機にポリオプラス計画を開始しています。1988年にWHOと共に世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)を開始しています。また、ロータリーでは1995年の規定審議会でポリオ撲滅がロータリークラブの第一目標であると決定しています。第一目標であるということは、ポリオの撲滅を成し遂げるまでは次の目標の話をしないということです。今話したGPEIパートナー組織ですが、WHO、CDC、ユニセフ、ゲイツ財団、これらのパートナー組織と共同で撲滅を推進しています。

ポリオの現状について、一年間発症がみられないと常在国リストから外れ、3年間発症が見られないと根絶の宣言となります。日本では1982年、南北アメリカでは1994年、西太平洋では2000年、ヨーロッパでは2002年、インドで2014年、ナイジェリアでは2020年、

それぞれ根絶の宣言がされました。今現在残っているのはアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国のみです。この2ヶ国の根絶が進まないのは何故でしょうか。紛争地域である事、あるいは宗教上迷信といったものが原因と考えられています。同時多発テロの首謀者であるオサマビンラディン容疑者がパキスタンに潜伏していましたが、2011年突入したアメリカ軍の部隊によってその場で殺害されました。作戦に当たり、アメリカの情報機関はポリオワーカーに扮した協力者をビンラディン容疑者の潜伏先に接近させ、特定に至る手がかりを得たとされています。こうした背景では、パキスタンではポリオワクチン接種キャンペーンは外国のスパイ活動の一環だという陰謀論が根強く残ってしまいました。迷信ですが、摂取すると男の子は将来性的に不能になるとか、女の子は不妊症になりやすいといったうわさが、一部で根強く信じられ拒否する家庭が後を絶たないのです。噂についてパキスタン政府は根拠がないと打ち消しに務めています。政府の高官は人々の理解を得るのは簡単ではないと認めています。しかしながら、アフガニスタンでは症例が出た場所を細かく見ていくと、南部と東部の非常に限られた地域に発生が限定されており、国土の96%でポリオ症例数が0に抑えられています。これは2年前のデータなので今年は増えているかもしれません。過去に天然痘が撲滅されたことは有名です。まず、患者を見つけて、その周りの人に集中してワクチンを投与する手法が非常に効果的であったそうです。最終段階では患者さんを発見報告した人に1000ドルの懸賞金を出したということです。このやり方は新型コロナでも同じようなことが行われており、今はまだワクチンが出来ていないので隔離という方法になりますが、感染者を見つけて、その濃厚接触者だとかを検査、あるいは隔離するなど、ウイルス関連ではこのようなやり方が効果的だということは昔から変わっていないよう

です。

パキスタン・アフガニスタンの症例数は2018年8月までは順調に減っていたのが、昨年・今年は増えて来ています。この原因はわかっていませんが、一つは紛争の激化や新型コロナウイルスの影響で、ワクチンの投与ができていないのかと考えられますが、原因はわかっていません。

次にポリオ関連のトピックをご紹介します。

2020年1月22日、ロータリーとゲイツ財団はポリオ根絶に年間1億5千万ドルを投入するための長期パートナーシップを継続する事を発表しました。何年か前の『1億5千万ドルチャレンジ』というキャッチコピーをご記憶の方がいらっしゃると思いますが、これは2017年から3年間行っていたものが、今年1月に更に3年間延長になりました。ロータリークラブで毎年5千万ドル。ゲイツ財団がその2倍の1億ドルを上乗せし、今後3年間で4億5千万ドルを支出します。

2020年5月、カナダ政府は世界ポリオ根絶推進活動GPEIの最終戦略への支援として、4750万カナダドル(36億5千万円)を今後4年間にわたり毎年拠出する事を発表しています。GAVIワクチンアライアンスへの資金提供も期間延長の発表がありました。

8月25日ナイジェリアでポリオ根絶の宣言をされました。それを受けてWHOではアフリカ地域の全47ヶ国において、野生型ポリオウイルスの伝播が正式に断ち切られたと発表がありました。これでアフリカ大陸のポリオフリーが実現しました。

ポリオ根絶まであと一歩です。紛争や宗教上の理由でワクチン接種が非常に困難な地域もあります。パキスタンでポリオワクチン接種を行っていたポリオワーカーが、2015年9月末までの20か月間に80名も殺されたという衝撃の報告もごぞいます。これは『ロータリーの友』2016年10月号に記載されています。しかし、こ

ここで諦めて根絶が出来なければ、毎年8億ドルの資金が必要との試算が出ています。

猛威を振るった天然痘も1980年に根絶しております。新型コロナに対する対応も感染源の特定・追跡、啓蒙活動で作られたインフラが活用されています。

GPEIではポリオ根絶の為、新たに15億ドルの資金が必要だと試算しています。ロータリー財団はゲイツ財団と共に、今後3年間で4億5千万ドルの資金援助をする予定です。昨年度に引き続き会員一人当たり、30ドル以上のご寄付をお願いします。ポリオ撲滅という歴史的事業に参加できるチャンスです。是非会員の皆様、ご協力お願い致します。本日はありがとうございました。

◎ ニコニコボックス 大井親睦委員長
R財団ポリオプラス委員長 新川尚様

本日はお招き頂きありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

セブポートセンターRC 小池雅生様

皆様大変ご無沙汰しております。こんな時ですが、コロナに負けず頑張りましょう。

平山会長 青柳幹事

R財団ポリオプラス委員長新川様、セブポートセンターRC小池様ようこそいらっしゃいました。

橋浦会員

平成6年(1994年)4月に入会以来26年7ヶ月が経ちました。その間多くの先輩・同僚ロータリアンにご指導ご鞭撻を頂き、私は大変充実したロータリーライフを送ることが出来ました。しかし、あることをきっかけにして、これからは仏教の法華經の勉強に注力していこうと決心致しました。公的な役職を含めて、現在受けている諸々の役職もほぼ整理がつかれました。ロータリーが嫌で辞めるわけではありません。これからもご厚誼のほどよろしくお願い致します。本日はロータリー活動の原資としてニコニコと米山記念奨学会に少々寄付をさせて頂きます。これからもよろしくお願い致します。長い間本当に有難うございました。

高柳会員 根本会員

R財団ポリオプラス委員長新川様ようこそいらっしゃいました。

会員入会記念日祝と配偶者誕生日祝を頂きまして有難うございました。

横尾会員 浅井会員 海野会員

R財団ポリオプラス委員長新川様ようこそいらっしゃいました。

配偶者誕生日祝を頂きまして有難うございました。

宮下会員 小後摩会員 福嶋会員 上杉会員

R財団ポリオプラス委員長新川様・セブポートセンターRC小池様ようこそいらっしゃいました。

新川様の卓話を楽しみにしております。

市川会員

R財団ポリオプラス委員長新川様卓話ありがとうございます。

セブポートセンターRC小池様ようこそ。

橋浦様、長い間ご苦労様でした。名残惜しい限りです。

豊場会員

R財団ポリオプラス委員長新川様本日の卓話を楽しみにしております。

橋浦会員には長い間お世話になりました。ありがとうございます。

先日は八木先生に大変お世話になりました。

宮島(秀)会員

セブポートセンターRC小池様ようこそいらっしゃいました。

橋浦さん、ロータリーにお誘い頂き有難うございました。これから誰にご指導頂ければ…寂しいです。

ニコニコボックス本日合計	95,000円
ニコニコボックス累計	409,000円

◎米山チャリティボックス 宮下米山奨学委員長

上杉会員 根本会員 橋浦会員 平山会員

宮下会員 5名

米山チャリティボックス本日合計	54,000円
米山チャリティボックス累計	115,000円

◎12月の予定

12月 2日(水) 年次総会 八木会員

9日(水) 休会

16日(水) 港南消防署長

23日(水) 休会

30日(水) 休会

◎ 会報

宮下会報委員